

もくじ

- (2面) **12月定例会**
本会議の質問から
- (3面) //
12月定例会審議の結果
11月臨時会審議の結果
常任委員会の動き
- (4面) **常任委員会委員長報告要旨**
お知らせ
2月定例会開催予定
議会中継

こうち 県議会 だより

第48号



こうち県議会
だよりは、定期会（2月・6月・9月・12月）に
合わせて年4回
発行します。

平成23年2月20日発行

●編集・発行
高知県議会

〒780-8570
高知市丸ノ内1-2-20
TEL 088-823-9536
FAX 088-872-8411
E-mail 210101@ken.pref.kochi.lg.jp
http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/

志士高知 龍馬ふるさと博

【開催期間】
2011年 3/5土 ▶ 2012年 3/31日

高知県自慢の「偉人」「花」「食」「体験」をテーマとして、魅力あるイベントを県内各地で多数開催。

高知県立牧野植物園では「花」の会場として、「五台山花絵巻 式の巻 和蘭の春」を開催します。

お問い合わせ先

龍馬ふるさと博推進協議会事務局（高知県観光振興部内）
〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20
TEL:088-823-9708 FAX:088-823-9256
http://ryoma-furusato.jp



7月9日には、JR高知駅南口に新パビリオン
「『龍馬伝』幕末志士社中」がオープン予定！



高知県立牧野植物園・春の庭園

12月定例会トピックス

（会期 12月7日～12月22日 [16日間]）

● 閉会日（12月7日）
5つの基本政策に沿って経済対策を実施する「知事提案説明」

提案説明で尾崎知事は、国の取組に呼応した経済対策を中心に行なった。総額175億円余りの補正予算を提案しました。経済対策については、168億円余りを計上し、5つの基本政策（経済の活性化、インフラの充実、教育の充実、県民の安心の確保）日本一の健康長寿県づくりに沿って実施する。雇用対策についても、緊急雇用創出臨時特例基金を21億円余り積み増して、平成21年度から3年間で7千人の雇用を目指す「あつたか高知・雇用創出プラン」の新たな目標を9100人とし、さらなる雇用の創出に取り組む。補正後の普通建設事業費は、昨年度より減少しているものの、県の単独事業は、昨年度を上回る事業費を確保している。これらの経済対策を切れ目なく実施することにより、県内の景気の下支えを行うとともに、県民のニーズにきめ細かく対応していくと述べました。

● 決算審査報告（決算特別委員会）

決算特別委員会の山本広明委員長が審査結果を報告し、採決の結果、平成21年度一般会計、各特別会計、公営企業会計の決算議案21件を全会一致で認定しました。

● 本会議質問等（12月10日～15日）

8名の議員が知事の政治姿勢やTPPへの対応などについて質問を行いました。

● 常任委員会審査（12月16日～20日）

審査の結果、付託された議案30件を可決しました。請願についても、3件を不採択とし、継続審査となっていた1件の取下げを承認しました。

● 閉会日（12月22日）

8名の議員が知事の政治姿勢やTPPへの対応などについて論議を行いました。

採決の結果、追加提出議案3件を含む知事提出議案33件については、原案どおり可決（同意）しました。

議員から提出された意見書議案10件については、7件を可決、3件を否決しました。

請願については、3件を不採択とし、継続審査となっていた1件の取下げを承認しました。

11月臨時会トピックス

（会期 11月29日～11月30日 [2日間]）

● 閉会日（11月30日）
条例議案、意見書議案を可決

TPP＝環太平洋連携協定
太平洋周辺地域の国が参加して、自由貿易圏をつくろうという構想。参加国間での貿易に関する関税の撤廃を原則としている。

職員の給料月額、期末、勤労手当の引下げ等を議題に

知事から議員と知事等特別職の期末手当の額、県職員、公立学校職員、警察職員の給料月額や期末、勤労手当の額を引き下げる条例議

案4件が提出され、質疑の後、総務委員会に付託しました。

総務委員会では、審査の結果、付託された議案4件を原案どおり可決しました。

● 閉会日（11月29日）
職員の給料月額、期末、勤労手当の引下げ等を議題に

議員から緊急を要するとして、TPP交渉に反対する意見書議案が提出され、原案どおり可決しました。

12月定例会本会議の質問から



佐竹 紀夫
ふじます 紀夫

十二月十四日 浜田英宏
式地寛肇 田村輝雄

質問者（質問順）

答 林業振興・環境部長 これまで森林環境税を活用し、食害調査、防護ネットの設置、圃いわなの試験的設置を行つてきましたが、今後も被害が拡大し、林業や森林環境に多大な影響をもたらすおそれがある。平成23年度は、これまでの対策に加え、広域的な事業などに森林環境税を活用する方向で、文化生活部から予算要求を行つてある。

問 政府が策定すると報道されている農業行動計画は、TPP参加が進めば、大きく見直されると想つが、本県の地勢、実情に配慮された政策がいかかに農業行動計画に反映されるのかがポイントになる。それを行うべき汗をかいていくのか。

答　来年度の国的新規事業化要求箇所とされた高知東部自動車道芸西西一安芸西間の行方について、国予算特別枠の評価会議の結果を踏まえて聞く。

シカの食害対策に森林環境
税の活用を！

答 産業振興推進部長 民間団体の活動に高知県移住促進事業費補助金を活用して、情報発信のためのホームページの作成、シンポジウムの開催などに財政的支援をしている。また、今後定期的に情報交換等の場を設ける民間団体のネットワーク化連携強化を図りたい。

答　土木部長　本山工区は、今年度に用地買収を完了させ、来年度から工事に着手する。田高須拡幅工区は、今年度末にバイパス区間供用予定で、来年度以降、上流部の用地買収完了区间の工事に着手する。落合拡幅工区は、本年度から栗生トンネルに続く橋りょうの下部工と落合トンネル工事に着手する。今後とも早期完成に取り組む。

問 知事は、四国の中間地帯として政府のTPPへの参加に慎重な立場を取る。この立場を堅持する理由を教えてください。

答 知事 本県経済への影響はもちろん、中山間地域では米価等の下落に伴い農地が耕作放棄地になり、集落機能低下の不安がある。こうした多くの懸念が払しょくされない状況での参加は、余りに拙速で、現状では反対だ。

TOPへの参加について、危機感を含めた認識を聞く！

答 選挙管理委員長 管理執行に関する通知書を作成の上、選挙前の市町村担当者説明会で高齢者、身体障害者などに特に配慮をするよう要請をしている。バリアフリー化は、できる限りの取組をしてもらつており、7月の参議院議員選挙終了後アーンケートなどを見ると市町村は一定の対応をしている。参加促進については、各投票所に白黒反転の氏名掲示を設置するとともに、点字版の氏名掲示を備え付けるよう要請などを行つてゐる

答 地域福祉部長 ひとにやさしいまちづくり条例の改正については、関係する分野が広く、社会全体で取り組むべき重要な課題であり、国で差別禁止法制定に向けた具体的な検討がされているので、国の動向を見極めた上で判断したい。

問 あつたかふれあいセンタ
制度を高知発信の制度として、国は導入、制定するべきだ。
また、直ちに国で制定されない場合でも、展望を持つて県単独の制度とするのか。

あつたかふれあいセンター
について聞く！

答 土木部長 県産材の活用など、現在行っている耐震改修助成、高齢者・障害者向けのバリアフリー改修助成以外にも、県の政策目的に沿った支援を検討したい。当面の対応として、県と市町村で行っている耐震改修助成限度額を60万円から90万円に引き上げて実施しようとしている。また、来年度の予算計上に向けて、非木造住宅の耐震化支援も含めて検討している。

答 知事 シキボウ跡地の土地利用計画は、その利活用の在り方方が各方面に多大な影響を及ぼすことから、様々な政策判断が必要だ。利活用を検討する際には、多面的な検討を行うとともに、様々な課題を整理する必要がある。十分な議論を尽くした上で、最も適切な利活用の在り方を検討したい。

問 T P P 参加については条件が整わないから拙速、賛成できないということではなく、関係団体と協力し県民的な運動の先頭に立つべきではないか。

答 知事 T P P 参加による影響の十分な検証や有効な対策の検討が行われず、またT P P以外の手段の十分な検討も行われないまま参加することは、現時点で反対だ。関係団体と連携を強化しながら、本県と同じ立場にある自治体とも一緒になつて引き続き政府への働きかけを行わなければならぬ。

政府のTPP参加に対する 知事の立場を聞く！

健康政策部長「愛の献血助け合い運動」などの取組をはじめ、地域での普及啓発活動に取り組む献血推進組織の育成などを進めてきた。献血可能人口の減少などで本県の献血者数、献血量とともに減少傾向にあつたが、平成20年度以降は増加に転じ、需給バランスも改善してきている。改善の要因は、400ミリリットル献血の割合が増えたことのほか、何よりもボランティア団体による積極的な取組によることなどが大きい。

答 教育委員長 国際社会で活躍する人材育成を図るため、伝統文化について理解を深めさせることは非常に重要だ。県内の小中学校、高校で、地域の伝統文化を引き継いでいくこと、地域住民の指導を得て、神楽や太刀踊りなどの伝統芸能の継承を積極的に取り組んでいる事例がある。また、文化庁の事業を活用し、本年度15校で能楽、人形浄瑠璃などの体験学習を行っている。

問 伝統芸能の継承を進めていく上で、子供たちが云流芸の市町村が近隣市町村等との間で、相互に応援協定を締結し、相互に応援協定を締結する体制が構築されている。県内全体では、平成8年に県内全市町村と消防を担う一部事務組合との間で、高知県内広域消防相互応援協定が締結され、常備消防や消防団が他市町村を応援できる体制が構築されている。この協定の中で、県は市町村間の連絡調整を担う役割がある。

行政区域を越えた消防団の連携協力体制を聞く！

て研究を始めている
問 新たな企業の誘致や地場企業の設備投資を喚起するためにも早期に助成制度を見直す必要があると考えるが、決意を聞く。

答 商工労働部長 現在、企業立地促進綱の改正を念頭に置いて検討を進めている。特に特認制度を適用する際の要件などを含め、中四国の他県に対する優位性の確保を意識した見直しを検討したい。

問 品の技術力や魅力ある商品へつなげてもらいたい。
答 林業加工体制整備の取組ベースである国の新生産システムは今年度で終了するが、銘建工業の誘致の状況やこれから加工基盤の形成をどう進めるつもりか聞く。

アンテナショップまるごと高知の官民協働を現実にしていく新たなネットワークづくりの取組が求められるが、対応について聞く。

「まるごと高知」の官民協働を現実にしていく取組が求められる！

12月定例会 常任委員会 委員長報告 要旨

総務委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。また、請願「すべての子供に行き届いた教育を進めるための請願について」は、賛成少数をもって不採択とした。

■外国語指導助手(ALT)派遣委託料について

執行部から、県立高校において、英語教育を推進するため、ALT5名を配置し、各学校の授業等において語学指導を行うための委託業務であるとの説明があった。

委員から、ALTの派遣について、学校現場でALTに直接指示できないことが、全国的に問題となっていると聞くが、どのような対応を行っているのかとの質疑があった。

執行部から、本県においては、派遣業者、県教育委員会、派遣先の学校の3者で、指導方法について協議し、しっかりとマニュアル、指導計画をつくり、それに基づきALTは語学指導を行っている。学校現場で何かがあった場合は、その都度、派遣業者に連絡し、協議をするといった対応をとっているとの答弁があった。

■警察装備費について

執行部から、警察機動力を確保するため、新たに導入されるヘリコプターの装備品などを購入するものであるとの説明があった。

委員から、新たに購入するヘリコプターの機種や性能などについて質疑があった。

執行部から、新しいヘリコプターは、早ければ平成23年3月ごろには導入される見込みである。ドイツ製のユーロコプターと呼ばれる機種で、現在の機種と比較すると、飛行速度や距離はもちろん、救助用のつり上げ装置も従来の1人から2人になり、救難者を抱えて引き上げることが可能となるなど多方面で優れているとの答弁があった。

■平成22年国勢調査高知県人口速報(暫定値)について

委員から、平成17年の国勢調査と比較すると、市町村によっては人口減少率が10%を超えるが、行政として何らかの手を打つべきではなかったかとの質問があった。

執行部から、人口の自然減が予測できたので、これまでにも県内各地域で産業、雇用の場を興すための産業振興計画の策定や、日本一の健康長寿県構想での地域の支え合いなどいろいろな施策を実施してきた。今回、このような結果が改めて出たので、今までの取組をさらに加速するため、先ごろ、全庁的に人口問題を議論する場として「人口問題対策プロジェクトチーム」を設置した。今後、地域別の結果の詳細な分析などを進め、どういった施策を打つべきか検討していかないと答弁があった。

文化厚生委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。また、請願「すべての子供に行き届いた教育を進めるための請願について」、「教育費負担の公私間格差をなくし、子供たちに行き届いた教育を求める私学助成の請願について」は、賛成少数をもって不採択とした。

■地域地震防災対策事業について

執行部から、津波避難タワーや避難経路の整備を行うものであるとの説明があった。

委員から、これまで様々な地震対策を行ってきたが、今後は津波対策として効果的なハード事業を進めていくべきではないかとの質疑があった。

執行部からは、これまで避難することに重点を置いてきたが、今後は、さらに関係部局と連携し、特に避難が困難な所などについては、ハード対策を協議していくとの答弁があった。

■子宮頸(けい)がん等ワクチン接種緊急促進事業費について

委員から、ワクチン接種に当たっては、本人や保護者の意向を踏まえた対応が必要ではないかとの質疑があった。

執行部からは、現在法定化されたものではなく任意の接種であり、本人や保護者が主治医の説明を十分聞いたうえで判断し、接種することが原則であるとの答弁があった。

別の委員から、ワクチン接種のPRはどのようにするのかとの質疑があった。

執行部からは、このような制度があるということ、ワクチン接種により期待されている効果、心配される副反応などを広報していくとの答弁があった。

■新資料館整備事業費について

執行部から、新資料館の基本設計や整備場所の物件調査等のための経費であるとの説明があった。

委員から、新資料館の人員体制や運営費はどのくらいを想定しているのかとの質疑があった。

執行部からは、現在の運営状況を踏まえ、人員体制の充実や事業の拡充とあわせ、入館料収入の設定、自主財源の確保等、様々な要素を勘案して検討を進めているとの答弁があった。

他の委員から、具体的にはいつごろ示すのかとの質疑があった。

執行部からは、平成23年度当初予算審議時までには、人員体制や運営費などを示したいとの答弁があった。

産業経済委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決した。

■企業誘致活動推進事業費について

執行部から、須崎市にあるエム・セテック(株)の高知第2工場に新棟が整備され、1月から操業を開始することが確定したため、既に議決を受けている債務負担行為の現年予算化をするものであるとの説明があった。

委員から、工場新設により生産額はどのくらい伸びるのか。また、予定されている新規雇用者20名の採用状況はどうかとの質疑があった。

執行部からは、50億円程度出荷額が伸びると聞いている。操業時は20人の新規雇用があり、フル操業に向けさらに増えることを期待しているとの答弁があった。

別の委員から、新規雇用者は1年程度経た後に正規雇用されるため、地元では応募をちゅうちょしている。最初から正社員として雇用されるよう県からも申し入れするよう要請があった。

■小規模農業水利施設保全緊急対策事業費について

執行部から、老朽化が進んでいる農業水利施設のうち、200万円未満の国庫補助事業の対象とならない小規模な施設の簡易な保全対策を支援する県単の補助事業であるとの説明があった。

委員から、今回182か所の保全対策を実施する計画だが、このほかにも対策の必要な施設があるのではないか。今後どのような支援を行っていくのかとの質疑があった。

執行部からは、こうした施設は今後も減ることはない。国の制度を利用し、国庫補助の対象とならないものは、県単独事業で保全していくなければならないとの答弁があった。

■いそ焼け対策等沿岸域機能回復支援事業費について

執行部から、土佐市天皇洲とその周辺で2ヘクタールの耕うんと1ヘクタールの覆砂を行い、アサリの生息場所の環境を改善し、資源の早期回復を図ろうとするものであるとの説明があった。

委員から、耕うんと覆砂での程度の効果が期待できるのか、また、他の事例を調査しているのかとの質疑があった。

執行部からは、浦ノ内で航路のしゅんせつをした際、他の場所に覆砂したことがあるが、そこでは稚貝が増えた経緯がある。同様の事例が浦戸湾でもあり、他県の例を見ても耕うんと覆砂が比較的効果があると考えているとの答弁があった。

議会中継



- 本会議と予算委員会の審議の様子を開始から終了まで、休憩中を除きそのまま中継します。
- インターネット及びケーブルテレビでご覧になれます。

インターネット

- 生中継(ライブ中継)及び録画中継しています。
- 高知県議会ホームページの「議会中継」からご覧いただけます。

【ホームページアドレス】
<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>

※インターネット中継をご覧になるためには、Windows Media Player(Ver9以上)が必要です。

ケーブルテレビ

- 生中継(ライブ中継)を下記ケーブルテレビ局で放送しています。
 - 高知ケーブルテレビ(19ch)(デジタル715ch)
 - 西南地域ネットワーク(1ch)(デジタル851ch)
 - よさこいケーブルネット(9ch)(デジタル851ch)
 - 香南ケーブルテレビ(3ch)(デジタル112ch)
 - 四万十町ケーブルネットワーク(11ch)(デジタル111ch)

2月定例会開催予定

2月 22日 (火) 開 会	【中継】
3月 1日 (火) 質疑並びに一般質問	【中継】
3月 2日 (水) "	【中継】
3月 3日 (木) "	【中継】
3月 4日 (金) "	【中継】
3月 7日 (月) 予算委員会	【中継】
3月 8日 (火) "	【中継】
3月 9日 (水) 常任委員会	【中継】
3月 10日 (木) "	【中継】
3月 11日 (金) "	【中継】
3月 14日 (月) "	【中継】
3月 15日 (火) "	【中継】
3月 16日 (水) "	【中継】
3月 18日 (金) 閉 会	【中継】

※予定ですので、変更になる場合があります。傍聴の際には、議会事務局議事課(TEL088-823-9534)で必ず日程をご確認ください。
※定例会、委員会の開催予定は高知県議会ホームページにも掲載しています。



お
知
ら
せ

